

携行品チェックリスト

【事前に発送する荷物】

大荷物（ポストンバックやキャリーバック、スーツケースなど）は
2月2日（木）7:10～7:45の間に学校で業者に預けて搬送します。
（1つのカバンにまとめておくこと）

荷札には必ず部屋番号を書いておくこと。
高価な品物や華美な用品は買わないこと。

	品目	数量	備考	チェック
スキー・ボード	ヒーター・テピング	適宜	必要者のみ。	
	リップクリーム	適宜	薬用透明な物に限る。必要者のみ。	
	日焼け止め	適宜	必要者のみ。	
	湿布薬	適宜	必要者のみ。	
	厚手のソックス	5～6	実習でぬれるので多めに持参。	
	アンダーウェア	適宜	ジャージ・トレーナー・体操服で代用可能。	
	アンダータイツ	1	防寒用。ジャージ・体操ズボンで代用可能。	
日用品	ジャージ・体操着	適宜	ホテル内・外で着用。就寝時にも着用。	
	Tシャツ	適宜		
	セーター	適宜		
	スウェット	適宜		
	トレーナー類	適宜		
	下着	適宜	実習では汗をかくので多めに準備する。	
	タオル	適宜	小3～4枚程度。ホテルに備え付けはある。	
	ビニール袋	適宜	小5～6枚、大1枚程度。洗濯物等に利用。	
	ハンカチ・チリ紙	適宜		
	髭剃り	1	ホテルには置いていない。必要者のみ。	
	歯ブラシ		ホテルには置いていない。	
	歯磨き粉		ホテルには置いていない。	
保健	常備薬	適宜	風邪薬・目薬・その他必要品。	
	酔い止め薬	適宜	バスは2日目以後、帰宅までに4回乗車する。	
	絆創膏	適宜		
雪あかりの路	軍手	2セット	軍手の上にゴム手袋を重ねて着用するので、一度試しておくこと。	
	台所用ゴム手袋	1セット		
	長靴	1セット		
	おジャエ用型枠・小物	適宜	クラスで相談し、カバンに入る物のみ準備する。	
	小野高校・クヌブ ジェ・ボランティア活動 紹介チラシ	数千枚	旅行委員が責任を持って作成し、事前に担当の先生に印刷を依頼する。全クラスで枚数を均等に分け、旅行委員が分担して送る。	
	ペットボトル	2L分	空ペットボトルを準備する。合計約2Lで可。	
	カイロ	適宜		
	マフラー・ネックウォーマー	適宜	ネックウォーマーはスキー・ボード実習でも使用可。	
	マスク・耳当て等		防寒用。必要者。	
班別研修	防寒具	適宜		
	地図	2枚	配布済の小樽・札幌市街地図。	
	班別研修計画書		班長が責任を持って準備する。	
	旅行雑誌等		班別研修に使用する（ふさわしい）雑誌のみ可。	
その他	貴重品袋		会計委員がクラスの貴重品袋を準備する。	
	学校の水着		ルスツリゾートにプールがある。	
	破損箇所調査用紙	4枚	美化係は責任を持って準備する。（学校で配布される）	

フェイスタオル、バスタオル、シャンプー、リンス、石鹸、ドライヤーはホテルにある。

【当日携行品】

カバンは両手が自由に使えるもので、小さいもの。
(リュックサックなど)

	品目	数量	備考	チェック
日用品	しおり	1	必需品。	
	生徒手帳	1	必需品。	
	生徒証	1	必需品。	
	筆記用具	適宜	必需品。	
	手袋・マフラー等	1	登校用として必要なレベルで準備。初日は学校出発後、ホテルに着くまでほとんど外で行動しない。	
	ハンカチ・チリ紙	適宜		
	ビニール袋	適宜	ゴミの処理等のため。	
	小遣い	適宜	4日目の班別研修に於ける昼食代・施設入場料(各班毎に異なる)、お土産代等を考慮し持参する。不要な大金を持参しない。 先送り荷物で貴重品類(現金・定期券等)を絶対に発送しないこと。	
雨具		折りたたみ式傘・カッパ等。		
保健	常備薬	適宜	風邪薬・目薬・その他必需品。	
	酔い止め薬	適宜	初日は伊丹空港までバス乗車(約1時間)。その後飛行機。新千歳空港からルスツまでバス乗車(約2時間)。	
	体温計	1	原則一人1本。出発数日前から毎日検温すること。	
班別研修	携帯電話	1	班長のみが責任を持って持参する。電源を切り、初日の朝、蜻蛉ホール入口で添乗員に預ける。 クラス・番号・氏名・班別研修時に自分が乗車するバスの号車番号を明記した厚手の封筒に入れ、糊付けをして預ける。	

スプレー類・ペットボトルは、空港セキュリティチェックの際に手荷物から出しておくこと。

ゲーム類・マンガ・雑誌(旅行雑誌は可)・ヘッドホーンステレオ・携帯電話等の所持は厳禁。その他、学校生活に必要なない物は全て禁止。特別指導の対象となる。

カメラは可。